

仁多地域校區別協議会代表者会議 会議録（要旨）

日 時：令和4年3月29日（火） 19：00～20：20

場 所：仁多庁舎4階大会議室

参加者：校區別協議会代表者17名、町・教育委員会6名

説明内容

- ・別紙資料（校区意向一覧）のとおり、6校区全てが再編に同意いただいた。
- ・新小学校建設地について、意見交換ミーティングを5月に開催したい。
- ・上記ミーティングへ現校區別協議会役員から2名程度の参加をお願いしたい。
- ・ミーティングで広く意見を伺い、町として総合的に判断し、建設地を決定したい。
- ・その後は、横田地域と同様に新小学校準備委員会（仮称）を設置し進めていきたい。
- ・2月に予定していた教育版タウンミーティングは、「奥出雲町の学校教育のこれから」というテーマはそのままに開催したい。横田地域は8月を目途としているが、仁多地域はずれ込むと想定している。

質疑等

発言者	発言内容
亀嵩小校区	<ul style="list-style-type: none"> ・通学方法については、安心して通える体制をしっかりと対応してほしい。 ・通学の条件は全地域で共通との説明だが、横田地域の条件が決まれば仁多地域もその基準に合わせることになるのか。
教育魅力課	<ul style="list-style-type: none"> ・奥出雲交通の路線バスを基本として3km以上の児童は通学の支援をすると説明している。 ・横田の中でも地区毎に状況が異なる。横田地域の条件を、全てそのまま仁多に適用することにはならないと考えている。
三沢小校区	<ul style="list-style-type: none"> ・建設地のミーティングで意見を広く求めると、様々な意見が出てくると思われるが、集約方法はどうするのか。 ・議会からの中間報告は、どのように扱うのか。 ・仮設校舎は新しい学校の場所によって決定するのか。
教育魅力課	<ul style="list-style-type: none"> ・意見集約のルールについて、現時点で具体的に定めていない。 ・議会からは中間報告については、町とは別の考えが示されたが、十分にその意向を踏まえた上で検討を行う。議会の中間報告に法的な拘束力はないが、住民代表の意見として対応が必要と認識している。 ・（三成小の）仮設校舎は当初カルプラ駐車場を町から提案したが、

	現時点では確定しているものはない。新小学校建設地が決まってから早急に対応する。
三沢小校区	<ul style="list-style-type: none"> ・上記回答を聞く限り、新小学校建設地、仮設校舎ともすぐに決まらないと懸念する。落としどころを決めて、「たくさん意見を聞いたがこれで行く」と納得できる説明をしてほしい。 ・三沢は早く統合をしてほしいと考えている。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・建設地のミーティングでは、こちらが想定をしてないような提案があるかもしれない。議会や校区别協議会、タウンミーティングなど様々な意見を聞いた上で、総合的に町で建設地を判断したいと考える。 ・仮設校舎については、時期的なことも含めて町長から説明する。
町長	<ul style="list-style-type: none"> ・再編に同意された校区には「(再編を) 前倒ししてほしい」という意見もある。一方、商工会と建設業協会からの要望書は議会で採択された。 ・議会特別委員会からは、「仁多地域新小学校建設場所は仁多中学校隣接地が最も妥当」との中間報告があった。議会の意見は尊重されなければならないと考えている。 ・町としてはタウンミーティングでも意見を聞き、仮設校舎についても総合的に判断したいと考える。
三沢小校区	<ul style="list-style-type: none"> ・通学バスのことや体育館など、町もよく考えて現三成小学校敷地を提案されたと感じている。しかし、商工会などの意見のとおり三成連坦地内には他の候補地がない。 ・(別案として) 出雲三成駅周辺に新小学校を建設できないか。将来的に仁多と横田の統合も考えると、一つの選択肢であると個人的には思われる。
布勢小校区	<ul style="list-style-type: none"> ・早急に(新小学校)建設地を決定していただきたい。 ・布勢は随分前から(現布勢小校舎)耐震化ができておらず、子どもたちが危険であると伝えている。議会はお金のことを言うが、ここは切り離して考えてほしい。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して通える校舎が一番との思いは同じ。布勢と三成はできるだけ早急に対応したいと考えている。
三沢小校区	<ul style="list-style-type: none"> ・仮設校舎は補助金も出るという話だったと聞いている。

教育魅力課	・新小学校校舎の建設期間中は、仮設校舎経費は補助事業の対象経費になる。
亀嵩小校区	・例えば滝の上に新小学校を建設することになった場合は、三成小学校はそのまま使えるはず。安全確保のために仮設対応することに補助金が出るのか。
教育魅力課	・様々な想定を県担当部署へ問い合わせし、ご指摘の状況でも補助事業の対象経費になるとの回答であった。実際にそのような状況になる場合は、再度確認する。
阿井小校区	・早い時期での統合をお願いする。令和8年度には統合をしてほしい。
教育長	・早い時期に統合するには一部仮設校舎で対応することも一つの考え方としてある。令和8年度を目指して検討を進める。
三沢小校区	・令和7年度統合は、もうないという判断でよいか。 ・令和8年度統合を先延ばしする場合、その判断はいつになるのか。 ・三沢としては、早く再編をしてほしい。例えば、三成小仮設校舎時点での統合も可能か。
教育魅力課	・令和7年度の統合は、ほぼ不可能。 ・「早期再編の実現」が最優先であれば、令和8年度に間に合う方法を総合的に判断することになると思われる。 ・三成小仮設校舎への統合（編入）は可能。

以 上